中國省别全志

22

日本東亞同文書院 編

綫裝書局

日本東亞同文書院 編

中國省別全志

（第二十二册）

綫裝書局

第十一巻

江西省

（二）

大正七年

一九一八年

東亞同文會

第六編　主要物産及商業慣習

第一章　江西省の煙草

第一節　概說

亞米利加中部及南部熱帶諸島には早くより喫煙の風習ありしものゝ如く、コロンブス一行のタバコ島に上陸せし時、土民が野生の煙草の葉を巻き煙を吸ふを見たりと云ふに徴するも、原産地は同島附近なる可く、支那には煙草の自生せし形蹟なし、而して煙草の栽培が支那に傳へられしは、西暦一五七五年頃にして、明の嘉靖二十二年（西暦一五四三年）スペインのフイリッピン諸島を領土とし、東洋に接近し、支那との交通を始めたる際、マニラより煙草を澳門に輸入したるに始り、亞で臺灣に輸入したるも、實際支那本土に直接輸入せられたるは西暦一六二〇年のことに屬す、爾來其の培養漸次に盛大となり、現今に於ては廣東、福建、江西の産は品質優等にして外國に輸出せらるゝもの少からず。

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com

葉煙草製造の工程　葉煙草の製造は煙草の生葉を收穫し、之を乾燥し醱酵せしめて、其工程を終るものとす、此等の二工程は劃然たる區別なく、乾燥と醱酵とは殆ど同時に行はるゝものなり、而して作業の巧拙は直ちに葉煙草の品質を左右するものにして、其方法を誤るに於ては、時として全く廢物に歸せしむることあり、而も世界各地其の方法を異にするが故に、品質も差等あるを免れず、日本に於ける乾燥方法と、支那内地に於ける乾燥方法とは自ら異り、其の慣習の久しき遂に此の方法に適したる耕作法を案出し、日本葉、支那葉各獨特の趣きあり。

鑑定法　品質鑑定法も各地產に就き、各特異の方法あれども、玆には只一般的のもののみに就て述べんと欲す。

一　喫味　辛烈なるものよりも緩和なるものを良とし、一般の嗜好亦後者に屬す、而して其の辛烈なるものは要するに、ニコチンの含有量多きに依るものにして、同一地產のものも、通例中葉は緩和なる喫味を有す。

二　色澤　各地產出品に付異なれ共、通例は褐黃色にして、光澤あるものを上等品とし、暗黃色又は綠褐色を呈せるものは劣等とす、而して土葉は概して灰褐

色にして、中葉は褐黃色、本葉は濃褐色、天葉は褐色を呈するものとす。

三　引火　保火を併せ有するものにして、燃燒容易に、而も其の保存時間永く急速に燃へ盡さゞるものを良品とす、即ち葉脈纖維緻密にして細く、粗蛋白質及樹脂の含有少なく、且つ多量の加里性を含有し、鹽素を含む事少きものは佳品とせらる、反之鹽素を含むこと多きものは、容易に燃燒せざるのみならず、燃燒の際炭粉包繞して酸素の進入を妨げ、燃燒不良ならしむるを以て、人糞尿を肥料として栽培したる葉煙草は引火性不良なり。

四　香氣　喫味に次で緊要なる性質にして、香氣の良否は製品の價値を左右するものなり、即ち上等製品は香氣良好なるを特質とす、而して一般に濃褐色を帶びたるものは香氣多く、綠色を帶びたるものは惡臭あるを常とす。

五　煙量　多き程良質なり、煙量少きは不燃質物多きに由る、從て煙量の少きものは喫味、香氣共に不良なるを常とす、又殘灰は白色に近きもの程良好にして黑褐色を帶ぶるものは劣品なり、是以安徽省宿松縣の產品は劣等なるものと云ふ可し。

乾燥法　日本に於て現在採用せる乾燥法は聯乾、幹乾の二とす、而して葉煙草の成熟は下方より次第に上方に及ぶものにして、其の成熟に從ひ逐次之を收穫し聯となし、乾燥せしむるを聯乾と云ひ、土葉は專ら此の方法に依る、幹乾に由るものは概ね醱酵完全にして、聯乾に比し喫味良好、色澤美にして香氣多きものとす、されど此の方法は專ら屋内乾燥に由るを以て、乾燥長時間を要し、作業亦困難なるが故に、多く之を行はざるの風あり、而して幹乾は土葉を除く外幹より搔き取る事無く、其の附着せるまゝ乾燥せしむるものにして、之を行はんとする時は、土葉の成熟を待ちて之を搔き取り、中葉、天葉の各成熟するを俟ち莖幹と共に根本より刈取り蔭乾しとなすものなり。

聯乾は日乾にして、所要日數は晴曇合せて約十日内外、幹乾は蔭乾にして約三十日内外を要す、此外火力乾燥法なるものあり、是れ北米合衆國に於て行はるゝ方法にして、其の設備に多くの費用を要すれども、學理的にして乾燥迅速に、而も葉煙草の品質を一樣ならしむるの利あり。

以上は日本及米國に於ける乾燥法なれども、支那江西省地方の乾燥方法は我

國に見ざる特異なる方法に依る、即ち竹にて作れる枠に一葉宛擴げ張り日乾となす。

第二節　産地産額及品質

産地　江西省に於ける葉煙草産地として有名なるものを擧ぐれば次の如し。

南康府下　都昌縣
廣信府下　廣豐縣　玉山縣
饒州府下　鄱陽縣　瑞洪　餘干縣
建昌府下　驛前鎮　白水鎮　新城縣

寧都州下　瑞金縣（新城物とも含む）
贛州府下　會昌縣　安遠縣
南昌府下
袁州府下　分宜縣　宜春縣

而して數年前迄は廣信府下の産品を以て最良とせしも、現今日本向として歡迎せらるゝは反つて瑞金産にして従て近來其耕作法にも注意を加へられ瑞金葉の名聲日に高きものあり。

今江西省産出葉煙草の輸移出に付其經路を見るに、一は陸路或は水路により長江沿岸に出で、九江に集るもの、及他は贛州府城に集り、更に山路廣東に出づるものとす、九江に集り日本臺灣等に輸出せらるゝ葉煙草は悉く漢口と上海の三

幷物産及び伊藤商行の手にて行はるものとす。

産額　江西省内の各地葉煙草産額は次の如し（一九一三年十月調）

地名	年額	一擔價格
廣昌縣下（白水、驛前）	二〇、〇〇〇俵	元一八―一九
廣豐縣下	二〇、〇〇〇	一八
饒州府に集るもの	五、〇〇〇―六、〇〇〇	一五
連湖	一〇、〇〇〇	五―一五
都昌	五、〇〇〇―六、〇〇〇	一五
瑞金	二、〇〇〇	一五
宿松（安徽）	二〇、〇〇〇	五―六

江西省産葉煙草出廻年額は最近二、三年に就て見るに、約二〇〇、〇〇〇件（一件は約重量一八〇斤内外）にして、九江を通じて海外に輸出せられしもの及び移出せられしものを見るに次の如し。

九江輸移出煙草統計（再輸出を含まず）

年度	葉煙草		刻煙草		合計	
	撫	海關冊	撫	海關冊	撫	海關
一九〇六	海關報告には一九〇六年より一九一一年に至る六ケ年は葉煙草及刻煙草を合計して記載せるを以て其の詳細を揭ぐる能はず				九六、六三五	六一九、二六二
一九〇七					一〇五、七一六	六八六、五九一
一九〇八					一一四、一六二	六九九、一五四
一九〇九					一三一、五九〇	八〇〇、六一四
一九一〇					一三二、三九五	九四七、四四七
一九一一					一三一、四三八	一、〇六七、三四八
一九一二	二〇九、九〇三	一、五八八、八六八	五、四五一	一二〇、一九四	二一五、三五四	一、七〇九、〇六二
一九一三	一二五、一九六	九〇一、九六四	四、九〇五	一一五、〇二二	一三〇、一〇一	一、〇一六、九八六
一九一四	一四六、二二四	九四五、六九四	五、六四八	一二四、五三八	一五一、八七二	一、〇七〇、二三二
一九一五	一六三、五五三	一、八四二、六三〇	三、七六八	一二三、七七九	一六七、三二一	一、九六六、四〇九
一九一六	一五七、四四九	一、七六七、五八三	四、一八一	一三七、三四六	一六一、六三〇	一、九〇四、九二九
一九一七	一四六、〇四一	一、六〇五、四八五	三、〇八二	一〇一、二四四	一四九、一二三	一、七〇六、七二九

更に支那產葉煙草に對する九江の地位を知らむが爲め支那各港中主なる

此为试读,需要完整PDF请访问: www.ertongbook.com

のとの比較をなすこと次の如し。

九江純輸移出葉煙草比較表

年度	九江順位	漢口より（擔）	漢口より（海關兩）	廣州より（擔）	廣州より（海關兩）	温州より（擔）	温州より（海關兩）	支那各港輸移出總高（擔）	支那各港輸移出總高（海關兩）
一九一二	第一位	一三八、九九七	一、二二七、三四四	四四、七三七	二五六、〇〇七	一六、一六二	一六九、七〇六	五五七、九八四	四、七六三、七八四
一九一三	同	八三、八九七	七一〇、六〇八	三五、四九六	二四二、七〇四	一三、〇九八	一九六、〇四七	三七七、四八〇	三、三五〇、九二四
一九一四	同	六三、七九七	四七〇、一七六	二九、一三〇	一八七、六八八	一六、六八八	二〇九、六一三	三四一、三〇三	二、六六八、一一〇
一九一五	同	九一、一六一	五九七、一〇五	四五、八五四	三二八、八九七	一七、〇〇九	一九七、五五二	四二三、五〇五	四、一一六、九五四
一九一六	同	一一九、〇五七	七七三、八七一	四〇、二六〇	二七三、七三二	一三、〇六八	一五〇、二五〇	四一二、七六五	三、八三六、三〇二
一九一七	同	一一八、〇九八	九六八、四〇四	五八、三七九	五五三、九五七	一一、五四四	一〇三、六七五	四八三、三八五	四、九五四、八四六

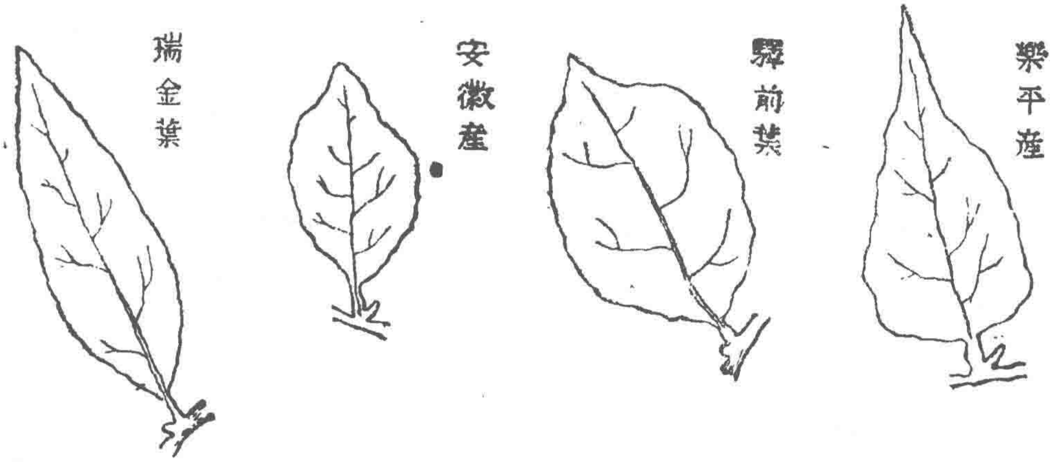
支那產葉煙草主要輸出先國別

年度	日本及朝鮮へ（第一位）（擔）	日本及朝鮮へ（第一位）（海關兩）	香港へ（第二位）（擔）	香港へ（第二位）（海關兩）	澳門へ（第　位）（擔）	澳門へ（第　位）（海關兩）	歐洲へ（第四位）	諸外國への輸出總額（擔）	諸外國への輸出總額（海關兩）
一九一二	四四、〇五四	四三〇、五八六	四二、六七五	三〇九、八五七	三三、七四七	二八五、三七四	歐洲戰前に於ては獨逸向七八千擔にして第四位に居りしが一九一五年よりは英國輸出一萬擔内外にて獨逸に代れり	一二七、五一一	一、〇八三、八七二
一九一三	二三、三六八	二二五、二四九	三五、七二三	三二三、七二六	一四、〇八七	一一六、一二二		八八、六六〇	七九九、四〇九
一九一四	三六、九六四	三三五、四二一	二八、九八一	二四〇、八六一	一八、四一九	一四八、七二九		九七、六四七	八二八、三三三
一九一五	六五、四六三	六七六、三五〇	五五、六四〇	四九四、二一七	二三、四三四	一九六、二八六		一五七、六一三	一、四九七、〇二三
一九一六	四六、二三八	四二四、三五二	三二、八八八	二七八、〇四九	一九、四七五	一五九、〇四一		一二八、三〇五	一、一三六、五一六
一九一七	一三、〇四三	一二九、五四四	五四、八七二	五五三、九四四	二〇、三五六	一六一、九二八		一四八、六五三	一、四六八、四四〇

江西葉の種類　江西に産する葉煙草は之を分ちて二となす、即ち黄煙葉、黒煙葉是なり、是等は其色澤に困り區別したるものにして、産地に依りて異るものなり、前者は葉面黄色、後者は褐色を帶ぶるものとす。

一　黄煙　陰曆五月頃より採取を行ふものにして、新城縣下、瑞金縣下等は皆有名なる黄煙の産地なり、瑞金産の黄煙は更に之を區別して三種となし、廣豐産亦數種に分たる、而して黄煙の支那産中第一等品は福建産なり。

二　黒煙　本省にては廣昌縣下、寧都州下、石城縣下等に産し、廣東南雄、安徽宿松等亦名あり、然れども安徽の産は品質劣れるを以て價一擔七、八弗廉なり。



第三節　九江に集散する葉煙草

產地及運搬　九江に集散する葉煙草には江西內地物及び安徽省物との二種あり、安徽より來るものは宿松産に係り、民船の便に依りて長江に出で、九江に搬運せらるゝものにして、其の出廻高は年一六〇、〇〇〇件（一件二百斤）あり、而して江西內地產に比し其の一件の實質多量なり。

宿松産のものにて當地九江を通じ輸移出せらるゝものは、上海に至るもの大部分を占め、他の支那內地に移出せらるゝもの稀なり、而して上海に至るものは、一部は輸出品として我國及臺灣に仕向けられ、一部は上海製煙公司に供給せられ紙卷煙草の原料とせらる、然れ共該地產は品質粗惡にして、之のみに

ては完全なる葉を製する能はず、勢ひ他產地葉を混用せざるべからずと云ふ(第十二卷參照)

江西產のものは總て民船に依り來るものにして、吳城鎮釐金局を通ずるものとす、其の經路を見るに次の五あり。

一　錦江(上饒水)水運に依るもの　廣信府內產にして、玉山縣、廣豐縣を中心とする地方は其の質良好なり、是等は福建省より來る一部の葉と共に、上饒江の民船に依る。

二　汝水に依るもの　建昌府內產に係り、一度建昌府城に集り、汝水に依るものにして新城縣產と廣昌縣管下白水鎮、驛前鎮等の產を主とす、而して此等の內別に贛州府城に集り陸路廣東に出でしものありしも、今は贛州產及び瑞金產の一部が挑夫に依り嘉應、潮州を經て汕頭に至るものあるも、其數少なし、新城產は汝水を通ずるものの以外、更に山を越へて福建省に出さる。

三　贛水に依るもの　贛州產、瑞金產に係り、共に良質の黃煙なり、形狀は宿松產、廣信府產、驛前產と異り、長形のものとす、此等兩地の產は廣東省士民の用ゆる

刻煙草の原料として、梅江流域地方に出されたるものありしも、今は專ら贛水を下り九江に至るものにして、當地方買出は伊藤商行を主とす。

四　直ちに鄱陽湖に出で九江に至るもの　都昌、餘干、鄱陽等の產に係る。

五　陸路直に九江に出づるもの　九江西方九十支里なる瑞昌より產するものに係り、年額一萬擔と稱せられ、黃煙なれども、品質優良なりと云ふ可からず、然れ共、運賃釐金等の諸掛少きを以て、市價比較的安價なり。

荷造　宿松縣產のものは二百斤內外の煙草を重ね四角形となし、何等包む事なくして、單に四圍に竹簾を充てゝ繩子にて括るものなれども、驛前、瑞金等の葉煙草は約百六十斤より百八十斤を重ね、細長き竹簍に入れ、更に包む事無し、瑞昌物は二百斤一袋なり。

產地價格　各種煙葉時價の見當は大略次の如し。

產地	單位	產地相場	九江着値 上	九江着値 下
廣豐	一擔	一〇―一五元	二四	一〇―一六
瑞金	同	一〇―一二七	三五	一六

驛前	同	八—二〇	二四	一一
鄱陽	同	四·五	一〇	
宿松	同	七串文内外	三—一〇	
瑞昌		五—六元	四兩二錢	

但し九江の一弗が一、四一串文に相當せる時の相場とす

産地より九江に運送するには、水運なき處は挑夫に由り、運賃は豫め到着地迄の數量を本とし、一人に付幾何と定むるものにして、普通三百支里を五、六元にて運搬すと云ふ、民船の運賃は交渉に由り到着地迄幾何と契約するものなれば、時節及民船の多少に由り異る、日本人の買出せる、本省産は概ね一度南昌を通過するものなれば、南昌に於て民船より日清汽船會社の手に移し、同會社の計算に由り、原産地より九江着迄の運賃を支拂ふ、釐金税は一擔銀二分にして、九江港より他港に輸出するには輸出税百斤に付一錢五分を要し、上海へ送るには運賃四錢三分を要すと云ふ。

本省産及安徽産煙葉は共に刻煙草及紙巻煙草製造に適するものにして、葉巻

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertongbook.com